



2008～09 年度
国際ロータリー会長

李 東 建

Weekly Report Niigata



2008～09 年度
新潟ロータリー会長

柴 田 史 郎

新潟 RC 2 月第 1 例会 (2009.2.3) No.2786

(1) 「君が代」斉唱

ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱

(2) 柴田 史郎会長挨拶

今日はゲストとしてダビド君をお迎えしました。また、ビジターとして万代 RC の丹治芳子会長、そして市内 6 クラブの幹事の皆さんがお見えです。

さて節分では鬼払いをしますが、この時炒った大豆を使うのはなぜか？いままで考えたことも有りませんでした。一寸調べてみましたが説得力のある説明は調べた範囲では見当たりません。調べていて分かった事としては (イ) 節分には邪気が生じること。(ロ) この邪気を弓矢で追い払う古来からの宮中の儀式に「追儺(ついな)」というのがあります。いっぽう「方違え」という節分に行われた方角の吉凶を占う儀式に「豆打ち」と言うのがあるそうです。この「追儺」と「方違えの豆打ち」が癒合したのが節分の豆まきとの説があります。(ハ) もともと穀物や果物には邪気を払う霊力があるとされ、節分にも大豆以外に米、麦、かちぐり、炭なども使われたとの記録もあるようです。(ニ) 大豆を炒る理由は厄払いしたはずの豆にまた芽が出ては困るといことのようにです。

これら節分に関する説明は俗説と思われるものが多く、大豆を使用する理由も本当の所はどうか分かりません。

ともあれせめて自分の年齢より 1 個多い数の炒り大豆を食べて一年間の無病息災を願ってみては如何でしょうか。

本日は第一例会ですので 2 月と 3 月の予定表をお配りしました。ご確認ください。

また例月どおりロータリーの綱領と 4 つのテストをお配りしました。福岡西 RC の PG 広畑富雄さんが 4 つのテストの中の「皆に公平か」の「公平」は原文では Fair とあるので「公正」と訳してはどうかとっておられます。賛否両論あるようです。まあしかし訳語も大切でしょうが、自分なりに内容を把握しそれをいかにして自分のものにしていくかと言うことが最も大切なことではないでしょうか。

(3) 米山奨学生挨拶、奨学金伝達

アロンソ・デ・レオン・ダビド君

(4) 新潟万代 RC 丹治会長より合同例会参加御願い

(5) 委員会報告

・高橋 秀松出席委員長

最近、出席率が若干落ちている様です。会員の皆様におかれましては、都合がつかない場合はメーカーの方お願いいたします。新潟に限らず、全国各地のロータリーで前後 2 週間行なえます。ご出席とメーカーのお願いをいたします。

(6) 幹事報告 (山田 隆一幹事)

・ロータリー手帳(1冊630円 5月下旬出来上がり)をご希望の方は2月20日までにロータリー事務局へお申し出願います。

・1月18日に開催された交通遺児のための餅つき大会に対して、篠田新潟市長より礼状をいただきました。

(7) 会員スピーチ

「ロータリーの綱領の新解釈」

R情報委員長 小山 橋 夫 君

2月3日 理事会報告 出席者10名

- 1 次のガバナーノミニーを推薦することについて 継続審議
- 2 「現況報告書」の内容変更について 継続審議
- 3 新潟市内合同例会の確認
2月23日 18:30～
オークラホテル新潟
8000円会費の内クラブより2000円補助。メーキャップ扱いとする。
- 4 佐藤紳一新世代奉仕担当理事より少年育成基金による表彰支援の件
2月末迄に推薦を御願います。
- 5 2月のプログラム＝ 承認
2月＝世界理解月間
2月23日～29日 世界理解と平和週間
2月 3日 会員スピーチ
「ロータリーの綱領の新解釈」
R情報委員長 小山 楯夫君
2月10日 卓話「うま味の安全性、有用性について」
味の素(株)東京支社営業企画グループ広報普及チーム 課長 田中 晴生 氏
2月17日 卓話「南極調査の現場から一企画の運営とリスクマネジメント」
新潟大学研究支援部
国際課 課長 川久保 守氏
2月23日 市内7RC合同例会
2月24日 振替休会

2月10日の例会予定

卓話「おいしさと味覚ーうま味の特性についてー」

味の素(株)東京支社営業企画グループ広報普及チーム

課長 田中晴生氏

新潟ロータリークラブ ホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>